2022 年度実施概要

学校名

大牟田市立天領小学校

採択活動名

有明海や三池港を生かした大牟田海洋教育プロジェクト

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1.『有明海・見つけたよ、海の生き物!』	3年	海の時間
2. 『つながろう! つなげよう! 私たちと諏訪川と有明海』	4年	海の時間
3. 『有明海の魅力発見 大作戦!』	5年	海の時間
4. 『海と人との共生』	6年	海の時間

取り組みの概要

「3年 海の時間『見つけたよ、海の生きもの!』」

有明海の干潟観察会をきっかけに、干潟で遊ぶ楽しさを感じたり、干潟に棲息する 生き物に関心をもったりした。様々な生物の特徴などについて調べ、調べたことをも とに生物の多様性や自然環境の保護について発信した。その後、天の原小学校と交流 し、諏訪川の生き物について関心をもって諏訪川観察会を行った。そして、これまで



学んだことや自分たちの考えなどを有明海と諏訪川の生き物のよさについて発信した。また、そこに至るまで、Zoomによる交流会を開催し、市内3校の海洋教育推進校と2回の意見交流を行った。

「4年 海の時間『つながろう!つなげよう!私たちと諏訪川と有明海』」

諏訪川中流域で行ったカヌー体験教室や諏訪川下流域で行った生き物・ゴミ調査、 水質調査をもとに考えたことについて交流会議を行い、「川や海の環境を守るために たくさんの人に発信する。」という課題を設定した。校区にある諏訪川下流域の生き 物や、生き物を取り巻く環境などについての学習を展開し、下流域では生活排水の影



響を強く受けることや、生き物が生きる環境を生活ごみが汚染していることなどを学び、環境保護のために自分たちができることを考え、自分たちの考えをポスターに表し、地域のスーパーや公共施設に発信した。また、市内3校と2回のZoom会議を行い、意見交流を行った。

「5年 海の時間『有明海の魅力発見 大作戦!』」

三池漁港の海岸で行ったゴミ調査をもとに、三池港の役割や生活とのつながりについて調べた。次に、「海苔」「三池港・団琢磨」「ごみの影響」に目を向けて学習を



展開した。有明海で養殖される有明海苔生産の様子や消費の現状、三池港が未来を見据えた港でわたしたちの生活を豊かにしていること、海洋ゴミの現状などを学び、有明海の素晴らしさを保護者や地域の方に伝えるために掲示物やリーフレットにまとめ発信した。また、市内3校と2回のZoom会議を行い、意見交流を行った。

「6年 海の時間『海と人の共生』」

これまでの3年間の学びをふり返ったり、4校合同学習で意見交換をする中で、「海と人の共生」をテーマに、「生き物」「景観」「海苔」に分かれ、有明海の魅力を探った。その中で、海苔の生産は環境の影響を受けることに気付き、自分たちにで



きることについて考え始め、有明海の魅力をたくさんの人に伝えることを考えた。そこで、「Ariake Sea Musium(海の美術館)」を開き、これまでの成果を様々な方法を駆使して楽しく見てもらう工夫をした。また、「2023 海洋教育子どもサミット in 大牟田」で、九州地区の海洋教育推進校と意見交流をしたり、「出張 Ariake Sea Musium(海の美術館)」で発信したりした。また、有明海苔を使ったおにぎりのレシピは、地域の販売店とコラボレーションして製品化されるようになった。

活動中の写真を2~3枚以上、画像ファイルにてご提出をお願いします。

Word に貼り付けた場合も 元データの画像ファイル を提出してください。

フォルダにまとめ、ファイル名をどんな活動をしている際の写真なのかわかるよう変更してください。 フォルダ名は「2. 実施概要_写真_〇〇学校」としてください。

ご提出いただいた写真はwebサイト等で使用いたします。肖像権、著作権等にご留意ください。